

高円宮杯U-18サッカーリーグ2016 OFAリーグ 決定事項

- ① 名称を「高円宮杯U-18サッカーリーグ2016 OFAリーグ」とする。
- ② OFAリーグ実行委員会を組織する。
実行委員長を山本一広(九州PL大分県実行委員/高校委員長)とする。
副実行委員長を西村誠(高校技術委員長)とする。
各リーグ責任者を実行委員とする。
友成義朗(九州PL副実行委員長)と伊藤孝義(九州PL副実行委員長)を実行委員会に加える。
(各リーグの責任者は持ち回りとし、決定は実行委員会で行う)
- ③ チーム編成は3部制とし、各部に責任者を置きそのグループの試合日程・会場・審判割り等を行う。
試合の組合せ及び試合順等は、実行委員会が提示する規定の様式で決定する。
節を変更することはできない。ただし、各節の試合順は変更することができる。
- ④ 1部を10(11)チーム・2部を10チーム・3部を残りの参加チームとする。
- ⑤ U-16大分選抜チームを、年間通じて1部リーグに参加させる。但し、勝敗には関与しない。
高円宮杯U-18サッカーリーグ プレミアリーグ2016に出場する大分トリニータU-18は参加できない。
ただし、2ndチーム以下については出場できる。
- ⑥ 部員数の多いチームについては2チーム以上の出場も可。但し、3部リーグからの参加とする。
また、昇格もあるがトップチームが在籍するリーグの下位リーグを最高位とする。
トップチームが3部の場合は、2ndチーム以下も3部とする。
トップチームの登録人数11名をブロック選手とする。その11名は、トップチームの試合のみの出場とする。
3rdチームが出場している場合は、同様に2ndチームの登録人数11名をブロック選手とする。
その11名は、トップチームと2ndチームの試合のみの出場とする。
それ以外の選手は、トップ・2nd・3rdチームの、いずれの試合に出場しても構わない。
ただし、入替戦・順位決定戦については、2ndチームの場合、2ndチームでの出場試合数がトップチームでの出場試合数を上回った選手しか登録できない。
3rdチームの場合、3rdチームでの出場試合数がトップ・2ndチームでの出場試合数の合計を上回った選手しか登録できない。
- ★ プレミアリーグに出場のトリニータU-18は、16名の選手をブロックする。但し、16名のブロック選手は以下の手順でブロックされる。
 - ① プレミアリーグ第 1節～第 6節まで→新規登録の16名をブロック。(1名はGKを必ずブロック)
 - ② プレミアリーグ第 7節～第10節まで→第6節までで試合出場時間の多い順に15名をブロック。
 - ③ プレミアリーグ第11節～第15節まで→第1節～第10節までで試合出場時間の多い順に15名をブロック。
 - ④ プレミアリーグ第16節～第18節まで→第1節～第15節までで試合出場時間の多い順に15名をブロック。
- ⑦ 合同チームの出場を認める。
- ⑧ 試合時間は1部リーグは80分とし、2部・3部リーグは70分とする。
- ⑨ 1部リーグの優勝チームを、大分県FA代表とする。
1部リーグは、12月11日(日)までに全日程を終了することとする。
2部・3部リーグについては、1部と同日程が望ましいが、遅くとも、平成28年12月25日(日)までに終了すること。
- ⑩ リーグ戦途中で、諸事情により出場辞退した場合はそのチームの全試合を無効試合とする。
正当な理由なく辞退した場合は、大会規律委員会の裁定に従うこと。(次年度リーグ戦までの出場不可)
- ⑪ 高円宮杯U-18サッカーリーグ2016 プリンスリーグ九州参入戦は、12月23日(金)に熊本県で実施する。
対戦相手は、長崎県代表チームに決定した。〔2月22日(月)にプリンスリーグ九州実行委員会で抽選〕
- ⑫ 不正があった場合の対応
発覚した時点で、リーグ戦から除名する。(次年度リーグ戦までの出場不可)／チームの全試合を無効試合とする。
その後の措置は、実行委員会が審議して承認された後、3部リーグからの復帰となる。